

第29回 忠臣蔵旗少年剣道大会

標記剣道大会が、11/5（日）、赤穂市民総合体育館で行われました。

この大会は、兵庫県内はもちろん、近畿・四国の全国大会常連校、赤穂市とかかわりのある熊本・愛知・北海道から参加がある、とてもハイレベルな大会です。

今年は、男子50チーム（兵庫県27チーム）、女子36チーム（兵庫県20チーム）で行われました。

（女子団体）

2年：望月 未来・若林 萌恵・三好 なつき・都築 遥・川邊 美帆子

1年：川島 悠莉菜・上家 優花

（男子団体）

2年：井上 賢史郎・明賀 仙太郎・柴田 一慶

1年：西浦 尚希・富田 宗汰・山下 陽生・富田 和良

女子団体！一回戦は、兵庫県の古豪、和田山中学校との対戦。3対1で勝利。二回戦は、愛知県の強豪校で今回の大会において準優勝校、西尾中学校との対戦。随所においしい技はありましたが、残念ながら1対3で敗退。

男子団体！一回戦は、兵庫県の竜山中学校との対戦。5対0で良い立ち上がり。二回戦は、兵庫県の古豪、大久保中学校との対戦。接戦を予想しておりましたが、予想通り、大将戦の初太刀で追いつかれるも、終了間際に取り返し、2対1で勝利。3回戦は、これまた兵庫県の強豪校、魚住中学校との対戦。副将が1本先取されるも、2本取り返し、1対0で勝利。準々決勝は、この大会6連覇中。全国優勝の経験もある、和歌山県の強豪校、西和中学校との対戦。中堅が1本負けをするも、大将が2本取り返し、逆転勝ち(1対1の本数勝)。西和中学校の7連覇を阻止しました。準決勝は、兵庫県の強豪校、上郡中学校との対戦。それまで、強豪校を撃破してきた上郡中学校でしたが、先鋒が2本勝ちすると2対1で勝利。この日の勢いは、富雄中学校の方が上でした。そして、決勝戦。兵庫県の全国大会常連校、加古川中学校との対戦。先鋒・次鋒・中堅と引き分け、副将・大将が2本勝ち。なんと2対0で勝利。優勝することができました。うれしい～！よりもビックリです。まさか優勝するなんて。そして、キャプテンで大将の井上は、優秀選手賞のおまけつき。ただ、今日の試合、全員が自分の仕事をしっかりしてくれました。チーム力での勝利です。私の中では、全員が、優秀選手です。

この日の男子は、チームワークもよく、強豪校に気持ちで負けることなく、自分たちの剣道をやってくれました。そして、2回戦からの接戦を制することにより、試合の中で、チーム力をつけてくれたように感じました。女子も2回戦で敗れましたが、強豪校相手によく頑張りました。負けから多くのこと学んでほしいです。次は、奈良県の新人大会です。気を緩めることなく、男女とも優勝目指して、頑張ります。